

## 検討グループ会議における議論の経過

### 1 第3回検討グループ会議（平成24年5月30日(水)）

#### (1) 検討の進め方及び評価の視点について

##### ① 評価の視点

前回第3回委員会において、検討グループ会議（平成24年2月10日、3月12日開催）での議論を経て整理した「旧市民球場跡地活用のテーマとなる考え方や理念等」について議論したところ、今後これをアイデアの評価の視点とするには、「テーマとなる考え方、理念」と「加味すべき視点」を一体的に整理してはどうかという意見があったため、これを受けて、アイデアの評価の視点の内容として、大きく、「前提」、「適格性」、「効果」、「実現可能性」とした上で、これを評価の視点とすることを確認した。

##### ② 検討の進め方

検討の進め方については、これまでに出了されたアイデアの全てを旧市民球場跡地だけで実現することは難しいことから、「他の大規模未利用地との機能分担を議論し、それを踏まえて当該地にふさわしい機能を絞り込んでどうか」という委員からの提案を受け、次回の検討グループ会議においては、まず、西飛行場跡地や広島大学本部跡地、二葉の里地区など他の大規模未利用地との機能分担について議論し、その上で旧市民球場跡地に導入すべき機能の抽出を行うこととした。

##### ③ アイデアの機能別分類

アイデアの機能別分類は、従前の利用計画を策定する際に行った分類をそのまま使用していたものであったため、この度、他の大規模未利用地との機能分担を議論していくためには、丁寧に機能を細分化するべきとの委員からの提案を受け、次回の検討グループ会議までに、機能分担を議論していくためアイデアの機能分類について、再整理を行うこととした。

##### ④ 有識者の招へい

有識者を招へいしてはどうかといった委員からの提案があった。

##### ⑤ 中間取りまとめ

座長から、委員会として夏頃を目途に中間取りまとめを行うことについて提案があり、了承された。

#### (2) 制約条件などについて

前回第3回委員会において、「制約条件について問題点を早目に出しておいた方がよいのではないか」といった意見が委員から出されたことを受け、市から旧市民球場跡地にかかる現行の制約条件について説明があり、その制約条件の内容及びこれまでに出了された跡地活用のアイデアがどういった制約条件に該当するかについて再確認した。

### 2 第4回検討グループ会議（平成24年7月11日(水)）

#### (1) 検討の進め方について

前回第3回検討グループ会議で出了された提案を受け、まず、西飛行場跡地や広島大学本部跡地、二葉の里地区など他の大規模未利用地との機能分担について議論し、その上で旧市民球場跡地に導入すべき機能の抽出を行うという進め方について確認した。

#### (2) 機能分担について

前回第3回検討グループ会議で出了された提案を受け、機能分担を議論していくために再整理したアイデアの機能分類に基づいて、他の大規模未利用地との機能分担や旧市民球場跡地にふさわしい機能について議論した結果、球場跡地にふさわしい主たる機能として文化・芸術機能と緑地広場機能を支持する意見が多かった。

それ以外の機能については、「他の大規模未利用地等で良い」「既存の施設を充実すれば良い」との意見が出されたが、スポーツ複合型機能については、旧市民球場跡地にふさわしいとする意見と他の大規模未利用地等で良いとする意見の両方があった。

また、主たる機能の補完施設についても、総合観光案内センターや観光バス駐車場、さらには駐輪場の必要性など、いくつかの意見が出された。

#### (3) 中間取りまとめについて

2回の検討グループ会議での意見を整理したものをベースとして、次回第4回委員会において中間取りまとめのたたき台を提示することが了承された。

#### (4) 有識者の招へいについて

現時点においては、招へいしないことが了承された。